

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

4-I-13

4-I-13

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	外国人観光客の受入環境整備
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	13 案内サイン等の多言語化	関連団体	県交通政策課、佐渡地域振興局(企画振興部、地域整備部)佐渡市交通政策課、佐渡市建設課、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○案内サイン等の多言語化により、外国人観光客の受入環境整備を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共施設、佐渡汽船ターミナル等、公共交通機関施設における案内サインについて多言語化を進める。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪日外国人旅行者が、迷うことなく目的地に辿り着くことができるよう案内サイン等の多言語化を目標とする。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○国際交流員による島内受入環境の確認を行うとともに、多言語化への助言を行った。 ○海外メディア招請事業の際に多言語化の状況を確認した。 ○モニターツアーに参加した外国人に対し、アンケートを実施し案内サインの充実度合いを調査し、関係施設へ結果を提供した。 ○アプリやWEB(GoogleMap等)で、島内バス路線の検索が可能となった。 		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●両津港から相川エリア、西三川エリアへのアクセスについて案内サインの確認を行う。 ●関連施設の多言語化の状況を確認する。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●両津港から相川エリア、西三川エリアへのアクセスについて案内サインの確認を行った。 ●関連施設の多言語化の状況を確認した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■スマートフォンの利用により目的地に辿り着くことは可能であるが、施設内の多言語化は進んでいない。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設内の多言語化については、補助制度の活用を含め検討する。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。 〔 A ・ B ・ C 〕</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。